平成19年11月1日 (1)

ちば里仏新陶

(第13号)

8

60

編集 発行 ちば里山センター 袖ヶ浦市長浦拓2号 580-148 電話 0438-62-8895

38 38 38 38 38 38 38 38 38 38

顧字 倉島 貴浩 (ワークホーム里山の仲間たち)

G20515 2008

G2Oグレンイーグルズ閣僚級対話

気候変動、クリーンエネルギー及び持続可能な開発に関する閣僚級対話

来年のG8北海道・洞爺湖サミットに先立ち、気候変動等を議題として、

「G20(ジー・トウェンティー)グレンイーグルズ閣僚級対話」が、2008年3月14日~16日千葉市 (幕張メッセ) で開催されます。

気候変動、特に温暖化効果ガス削減は 全世界で取り組む大きな課題です。

G8(8ヵ国)に、新興経済国(12ヵ国)が集まるG205ば2008の話し合いは、この課題解決に向けて極めて重要なものになります。

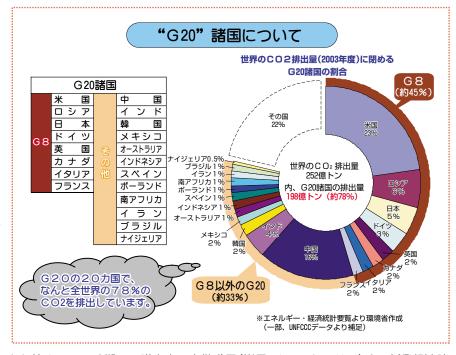
日頃から里山の整備や環境問題等に携わっている皆様に、この会議をご紹介します。

◆G20対話

このG20はアメリカ、ロシア、日本などのG8(主要国首脳会議)参加国に、中国、インド、メキシコ、ブラジルなどの新興経済諸国12カ国と、世界銀行、国際エネルギー機関が加わります。

このG20は、気候変動問題が主要 議題のひとつであった2005年・G 8英国サミット(通称:グレンイーグ ルズ・サミット)をきっかけに始まっ たことからこの名称がついたもので、 来年7月に北海道・洞爺湖町で開催が 予定されるG8日本サミットにおいて、 今までの対話の成果が報告される予定 です。

参加20カ国のC02排出量は世界 全体の約8割を占め、その量は200 億トン近くにもなります。京都議定書



に基づく温室効果ガスの削減義務が来年から始まるこの時期に、議定書の未批准国(米国、オーストラリア)や、新興経済諸国が一堂に会して率直な意見を交えることで、地球環境保全へのさらなる取り組みが進むものと期待されます。

地球温暖化対策や生物多様性の保全に力を入れている本県で、環境問題に関する国際会議が開催されることは意義深く、世界に開かれた千葉県として積極的に協力していきます。

◆地球温暖化と生物多様性

2007年に入り、気候変動に関する最新の科学的知見がIPCC(気候変動に関する政府間パネル)から発表される中、 国際社会では、京都議定書第一約束期間後の取り組みに関する議論が大きな関心を集めています。

また、気候変動は、生物多様性など他の環境問題とも、密接に関連していることから、07年6月のハイリゲンダムサミットでは、気候変動を中心とする環境問題が主要国の首脳の間で活発に議論されました。

07年から08年にかけて開催される気候変動の枠組条約や生物多様性の条約の締約国会議での議論も踏まえつつ、08年7月に我が国で開催される北海道洞爺湖サミットでもこうした環境問題が取り上げられます。

(2) 平成19年11月1日

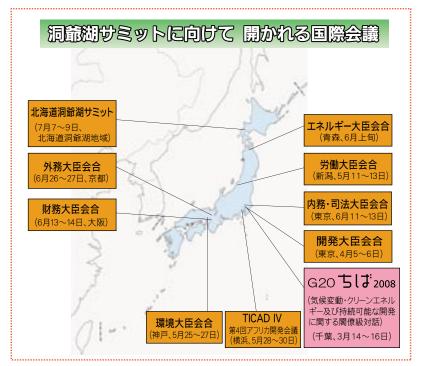
◆会議の目的

G8国及び中国、インド、ブラジル、南アフリカ、メキシコ等CO2主要排出国20カ国のエネルギー閣僚と環境閣僚等及び世界銀行、IEA(世界エネルギー機関)が一堂に会し、気候変動やクリーンエネルギー等の諸問題について取り組む。

※CO2(二酸化炭素):もっとも温暖化への影響度が大きい温室効果ガス

※主要20カ国

- ・G8:アメリカ・ロシア・日本・ドイツ・イギリス・カナダ・イタリア・フランス
- ・新興経済国: 中国・インド・韓国・メキシコ・オーストラリア・インドネシア・スペイン・ポーランド・南アフリカ・イラン・ブラジル・ナイジェリア
- ○世界銀行は、投資及び融資を含む、クリーンエネルギーと開発への投資のための新しい枠組みの創設につき指導的役割を担う。
- ○IEAは、代替エネルギー・シナリオ及びクリーンで、賢明かつ競争力のあるエネルギーの将来に向けての戦略について助言を行う。



G20に向けた干葉県の取り組み

県では、地球温暖化防 止と生物多様性の保全に 積極的に取り組んで明 が、このG20の開 を機に記念事業を開催 をした記念事業を開催を とした記念事業を開催を 大葉県の取るともに 外に発信するとと一は 外に民のなたいと思 大きさんと思 とがますると が、考 が、対きないます。 が、対きないます。 が、対きないます。

10月27日	シンポジウム:地球温暖化と生物多様性 (OVTA 10:00~) 主催:生物多様性JAPANほか				
11月4日	環境シンポジウム千葉会議 プレシンポジウム (日本大学 10:00~) 主催:環境シンポジウム2007千葉会議				
11月18日	環境シンポジウム千葉会議 メインシンポジウム (千葉大学 10:00~) 主催:環境シンポジウム2007千葉会議				
11月10日	木更津市市制65周年記念講演会(上総アカデミアホール 14:00~) 主催:木更津市				
1月29日	三番瀬再生国際フォーラム (幕張メッセ 10:00~) 主催:千葉県				
2月末~ 3月初旬	G20ちば2008記念国際フォーラム (計画中) 主催:千葉県				

保険変更のお知らせ

『ちば里山ボランティア保険』の「ボランティア共済」並びに 「普通傷害保険(チェンソー使用者向け)」の取り扱い変更について

ちば里山センターと全労済で開発した「ボランティア共済」並びに「普通傷害保険(チェンソー使用者向け)」の取り扱いが変更となります。

取り扱いの変更は、コンプライアンス(法令遵守)の実行に伴うものであり、全労済で取り扱いができる商品「ボランティア共済」と取り扱いができない商品「普通傷害保険(チェンソー使用者向け)」に区分けするものです。「ボランティア共済」は従来のとおり全労済で取り扱います。また、「普通傷害保険(チェンソー使用者向け)」は共栄火災海上保険株式会社の代理店で取り扱う事となります。

訂

【取扱いの変更時期】 現在ご契約の更新時(満期時)

【取扱いの変更先】「ボランティア共済」→ 全労済(従来と変わりません。)

「普通傷害保険(チェンソー使用者向け)」→ 共栄火災海上保険株式会社の代理店

*この件に付いてのお問い合わせは、ちば里山センターまでご連絡下さい。

平成19年11月1日 (3)



≪与は里山センターの出来事≪

ドラム缶炭焼き体験

9月5日(水)~6日(木)君津市森林体験交流センターを会場に、里山整備の為のドラム缶炭焼き

と伏せ焼き体験を行いました。

今回の炭焼きの材料は製材の残材である背板で行い、準備から火入れ、消化、 窯?(缶)出しまで順調に行うことが出来ました。極めて良い炭が焼きあがり、 参加者一同驚きの声が挙がりました。窯開けの6日には台風9号の影響で大雨 になり、1日ずれていたら大変な炭焼きになるところでした。





刃物を研ぐ技術講習会

10月7日(土)秋晴れの中、刃物の研ぎ方講習会を開催しました。参加者は普段から里山整備に使用し

ている愛用のカマやナタなどを持参し、「正次郎鋏刃物工芸 貮代目正次郎」の石塚 洋一郎、祥二郎、両講師の指導の元、研ぎ方を研修しました。

素人に手に負えない刃こぼれなどは、講師の手により、みるみる内に新品のような輝きと切れ味を取り戻し、道具が持ち主に渡されると再生の喜びに変わりました。

貮代目正次郎の手にかかると大根のかつらむき、りんごの皮むき・・・用途に合わせて調整した研ぎ方があり、微妙に変える事でより易く使えるなどのお話しを伺い、妙技に目を見張るばかりでした。午後は講師の手ほどきを受け、刃研ぎの実習を重ね、研ぎ方の腕前を上げることができました。

チェンソー安全講習会 【ちば千年の森をつくる会】【リコー千葉ふれあいの森】

10月8日(日) 君津市豊英ダムの島の中にある孤島に於いて、チェンソー安全講習会を実施しました。

千葉県林業サービスセンターの木村講師によるチェンソーの日常の点検と整備方法 や安全の心構えなどの説明がありました。安全な作業は、①危険予測を事前に確認 しながら作業に望む事が大事である。②近年、ベテランの事故が多いことから、新人、ベテランに区別無く作業に望むこと。③現場で実際起きた事例などの説明を受け、事前の危険予測がいかに重要であるかを再認識されました。



正午近くにかなりの雨が降りましたが、早朝より「ちば千年の森を守る会」のメンバーの方々の手作りテントのお陰でチェンソーの目立ての実習も無事終了できました。(本当にありがとうございました。)



10月20日(土)千葉市若葉区の「リコー千葉ふれあいの森」に於いて、チェンソー安全講習会を実施しました。

多数の参加者が見ている中、木村講師の指示を仰ぎながら、伐採体験を行い、伐採は見た目と違い、一歩間違えれば死に至ることもある極めて緊張する作業であることを再認識し、真剣に受講されていました。

参加者からは、「緊張感と心地よい汗と(冷や汗)を流しました。」、「また、開催して欲しい。」などの感想が寄せられました。(参加者の皆さんご苦労様でした。)



第4回エコ・フェスタ in千葉

10月13(土)、14(日)長柄町の都市農村交流センターを会場に「第4

回エコ・フェスタin千葉」が開催されました。千葉県を中心とする手作り作家 達の「100人手作り村」では、自然素材を用いた陶芸、木工、竹細工、手芸 等の展示、販売など普段から実践しているエコロジーの自慢の作品や農産物や

自信作の美味しい食べ物などを販売する テントが立ち並び、いっぱいのお客様が 来場し大いににぎわいました。

また当日は、全国各地からカーバー(彫刻家)がぞくぞくと集結し、杉の 丸太がみるみるうちに森の動物たちに変身するチェンソーカービングの 「エコフェスタ i n千葉チェンソーカービング競技大会」が開催され、 競技で製作した腕自慢の作品がオークションに賭けられ、各ご家庭に嫁いで行きました。表彰式では、小野塚万人実行委員会長から当センター 金親会長に多額の御寄附を頂きました。(有り難うございました。)



(4) 平成19年11月1日

会員団体紹介

里山を歩く会

「里山を歩く会」は、2000年(平成12年)浜宿団地自治会(袖ケ浦市)の行事として周辺の里山を歩くことから始まりました。田や畑へつながる農道は、耕作の放棄にともない、竹と笹の藪と化して通れなくなっていました。また近くにある、"かまくら街道"という昔は行き交う人々で賑わっていた道も、ここ数十年間塞がれたままでした。この復元に数人の有志が取組み始めて半年、昔をしのばせる木立にかこまれた静かな道が甦りました。

これをきっかけにして高齢化などにより放置されていた梅や柿の 果樹園の管理をまかされ、その収穫や下草刈り剪定などの作業を するようになりました。

また近くの正福寺に百年前に寄進され、半ば忘れられていた石

仏群(西國三十三番札所)の記録をまとめ、地元の子孫の方々に紹介したところ、大変喜ばれました。 最近では行事のときに子供会に参加を呼びかけ、親子連れが多数参加するようになり、工作体験や収穫体験を

通じて、自然と親しむ歓びを味わってもらえるよう工夫しています。 孟宗竹林が手入れされず、猛烈な勢いではびこり樹木を枯らし森林を荒廃させている現状に心を痛めていたことから、竹を間伐し、ドラム缶の

窯を使って竹炭焼きを始めました。

52件登録!

里山を歩く会の概要					
代表	設立年月日	会員数	活 動 地	活動日	
若本重男	平成12年 4月29日	53人	袖ケ浦市久保田 周辺の散策道、赤道 かまくら街道周辺の 果樹園、畑地、竹林	定例作業 第3日曜日 臨 時月1〜2回 竹炭焼き 年4〜5回 歩く行事 年4〜5回	

このときにできた竹炭や竹酢液は、行事のとき希望者に配り、一石二鳥の活動だと思っています。こうした活動に対して、平成17年に新日鉄君津製鉄所より、地域の社会貢献活動に対する賞であるクローバー賞を頂きました。その記念事業として"久保田散策道周辺の自然・文化遺産"を編さん発行し、地元の自治会からもまとめてお買い上げ頂き、好評を得ております。

里山は、農林業の衰退とともに人の手が入らなくなって荒れるがままとなり、また一方では残土の捨て場ともなっています。これからは、自然から学び森のなかで心身を癒す場として、また住民たちのふれあいの場として、里山を見直し活用すべきではないかと思います。 (文: 若本重男)

活動団体募集中

今回は、長生地区の紹介です。



林内の状況

◆里山情報バンク整理番号06-06-02

場所・面積:長生郡長柄町上野

(長柄町役場から車で10分、約6km)約0.25ha

内容:現地は日本エアロビクスセンターに隣接し、長柄ふるさと村の区域内の平坦な森林(平坦:80%、10度:20%) すべてにヒノキ8年生が植栽され、適正に管理されている。 所有は、下刈り、枝打ち等の継続管理を希望している。

(駐車場、トイレ、水道等については森林所有者と要相談)



林内の状況

◆里山情報バンク整理番号06-06-04

場所・面積:長生郡睦沢町佐貫

(睦沢町役場から車で6分、約4km)約0.59ha

内容:現地は南茂原カントリークラブに隣接し、南西方向の緩やかな森

林(平坦:20%、10度:30%、20度:50%)

すべてにスギ(7年生20%、13年生30%、ヒノキ7年生40%、13年生10%)が植栽され、適正に管理されている。所有者は、枝打ち、間伐等の継続管理を希望している。

(駐車場、トイレ、水道等については森林所有者と要相談)